

2

女性に 対する暴力

夫から妻への犯罪の検挙件数

配偶者間における犯罪のうち、女性が被害者であるものの検挙件数の推移をみると、傷害はこれまで高水準で推移しており平成27年は2503件である。暴行は平成25年以降急増し、平成27年には傷害を3500件で傷害を大きく上回っている。

平成13年に施行された「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」はこれまで3度の改正を経ており、平成25年には法律の題名も「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」に改められた。

